

# 令和元年度全国学力・学習状況調査

## < 吉岐市の結果の概要 >

### 1 目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2 実施対象

- 小学校調査……小学校第6学年（国語、算数）
- 中学校調査……中学校第3学年（国語、数学、英語）

### 3 実施日

平成31年4月18日

### 4 調査内容

#### (1) 教科に関する調査

小学校【国語、算数】中学校【国語、算数・英語】	
<u>主として「知識・技能」に関する問題</u>  身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようにになっていることが望ましい知識・技能などを中心とした問題	<u>主として「活用」に関する問題</u>  知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容を中心とした問題

#### (2) 児童生徒に対する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

## 5 結果の状況

### (1) 教科に関する結果

校種	教科	状況	成果・課題（成果は○、課題は●）
小学校	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全国の平均正答率とほぼ同じである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫を捉えること。</li> <li>○ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うこと。</li> <li>● 文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くこと。</li> </ul>
	算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全国の平均正答率とほぼ同じである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 示された場面において、複数の数量から必要な数量を選び、立式すること。</li> <li>○ 図形の性質や構成要素に着目し、ほかの図形を構成すること。</li> <li>● 示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述すること。</li> </ul>

校種	教科	状況	成果・課題（成果は○、課題は●）
中学校	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全国の平均正答率を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話合いの話題や方向を捉えること。</li> <li>○ 相手に分かりやすく伝える表現について理解すること。</li> <li>● 語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解すること。</li> </ul>
	数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全国の平均正答率とほぼ同じである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を捉えること。</li> <li>○ 平行移動の意味を理解すること。</li> <li>● 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。</li> </ul>
	英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全国の平均正答率を下回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くこと。</li> <li>● 与えられた情報に基づいて、一般動詞の3人称単数現在時制の否定文を正確に書くこと。</li> </ul>

(2) 児童生徒質問紙に関する結果

吉岐市の児童生徒の傾向
<p>○ 次の質問に「当てはまる」と回答した児童生徒が多く、「規範意識」が高い傾向が見られる。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「学校のきまりを守っている」</li><li>・「人が困っているときは、進んで助けている」</li><li>・「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」</li><li>・「人の役に立つ人間になりたい」</li></ul>
<p>○ 次の質問に「当てはまる」と回答した児童生徒が多く、学校生活や勉強に対して肯定的な捉えをしている。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「学校に行くのは楽しい」</li><li>・「国語・算数（数学）・英語の勉強は好き」</li></ul>
<p>○ 「平日の学校の授業以外に、『1時間以上』勉強をしている」と回答している児童が約7割、生徒が約8割以上いる。</p> <p>● 『2時間以上』勉強している生徒の割合は全国平均を上回っているが、児童の割合は、全国平均を下回っている。</p>
<p>○ 「読書が好き」という児童生徒の割合が、全国平均を上回っている。</p> <p>● 「新聞を読んでいる」という児童生徒の割合が、全国平均を下回っている。</p>